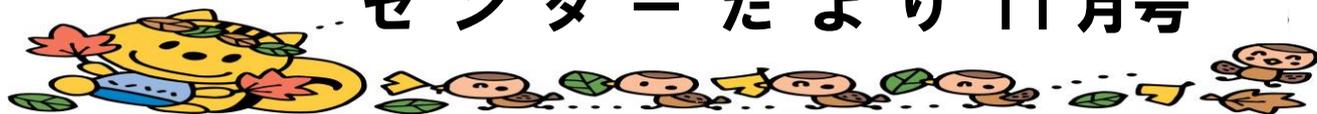


センターだより 11月号



寒暖差が大きい季節となりました。特に今年は、台風到来、雨、平年より気温が高めと、不安定な天候。「子ども達に何を着せればいいのか？」と、頭を悩ませる事も多いかと思えます。

「朝、寒かったから」と、つい厚着になりがちですが、幼児の場合は、新陳代謝が高く、動き回る事ですぐに汗をかき、その汗で体が冷えて風邪を引く原因になる事もあるようです。

体温調節の機能が未熟な幼児期、これまでの体験や知識としても、「暑い」「寒い」といった感覚や「体調が悪い」といった事に、気が付きにくい事も多くあります。

生活リズムを整える事や、脱ぎ着の調整がしやすい服装を心掛け、体温調節がしっかりできるようにしていきましょう。いつもと比べてよくぐずる、泣くといった行動は、体調を崩すサインとも言えます。普段と違った様子が見られた時には、検温する等をして、早めに対応するようにしていきましょう。

<生活リズムを整える>

* 早寝、早起き、朝ごはんの習慣をつけましょう。

* どんなに遅く寝ても、「決まった時間に起きる」のが、生活リズムの安定のコツです。

* 食事時間、おやつ、入浴等の時間も一定にしていくと効果的です。

<衣服の調整をする>

* 体温調整が苦手な子どもは、着るもので体温調整ができるようにしましょう。

* ベストやジャケット、帽子等、子どもが脱ぎ着しやすい服装にしましょう。

* 「暑い」「寒い」という表現が苦手な子どももいます。顔色、汗等の確認をこまめにしましょう。



～ 11月の主な行事 ～

6日(水)	親子遊び 放課後等デイサービス	20日(水)	センター内研究会
13日(水)	センター内研究会	27日(水)	親子遊び
※26日(火) …指導方法研究会・講演会の為、指導はお休みです。			

～ちょっと早いですが…

クリスマス会のご案内～ (^-^)

日時：12月18日(水) 13:30～15:30

場所：当センター2階、遊戯室

内容：子どもの出し物 (ダンス、楽器遊び等)
サンタクロースからのプレゼントタイム。

* 未満児から年長までと年齢幅があります。

みんなが分かりやすく、集中して見たり、参加できるように、音楽やダンスを中心にする予定です。

* みんなで歌ったり踊ったり、楽しい会にしましょう。

※今年流行のダンス等、ありましたら教えて下さい。

～命を守る訓練～

12月4日(水)

放課後等デイサービス対象です。

<主な目的>

* みんなで避難方法を考える。

* 役割分担ができる。

* 自覚をもって行動できるようにする。

<主な内容>

◎避難訓練

・ 2階プレールームからの避難。

◎消火体験

・ 消火器を使っでの訓練。



～ 学習会 その①（就園について）～

瑞浪市役所・子育て支援室 堀先生より

*テーマ

「保育園・幼稚園の入園までをお願いしたいこと」

*お話のポイント

生活リズムや習慣について

- ・生活リズムを整える為に、「早寝・早起き」を心掛ける。
- ・食事は、色々な食材の食べ物にチャレンジしてみる。
- ・トイレトレーニングは焦らない。子どものペースで。



◎以上の事を、少し心掛けてみて下さい。

（できる範囲、子どものペースで大丈夫です。）

◎入園後、園でも十分に体験する事ができます。

◎「もうすぐ幼稚園だから・・・」のことは掛けは控える。

◎入園に向けて、プレッシャーや緊張感を与えない。

堀先生から、「園は楽しいところです。」「楽しいですよ」といったことばが、何度も聞かれました。

「楽しいところ」と聴く度に、「本当に楽しいところなんだ・・・」と心から感じる事ができました。

また入園に向けての取り組みや、入園後の生活等の見通しも、少しホッとした表情になるお母さん達でした。

貴重なお話、本当にありがとうございました。

～ 学習会 その②（福祉サービス）～

瑞浪市役所・社会福祉課の鎌原さんより

*テーマ「療育手帳とは・・・」

*療育手帳とは

- ・発達の遅れ等がある方が、各種の福祉サービスが受けやすくなる為に交付されるものです。

*申請方法は

- ・瑞浪市役所、社会福祉課が受付窓口です。
- ・東濃子ども相談センターで検査等を受けます。

*受けられる福祉サービスは

- ・発達検査の結果により、区分が分かります。
- ・その区分により、サービス内容が決まります。

*手帳交付期間

- ・幼児期は、成長発達の時期という事を考慮して、1年～2年位の間隔です。
- ・発達によっては、交付されない場合もあります。
- ・一度、交付されても、成長により返換する場合があります。

話をお聞きした後の座談会で、「手帳取得に関しての質問」等も多く出ました。

その一つ一つに、とても丁寧にそして暖かく答えて下さり、ありがとうございました。



< 福祉まつり・バザーについて >

「子ども発達支援センター・親の会、ぼけっと」として、福祉まつりのバザーに参加しました。

今年は、「子ども服」だけでなく、「手作りのビーズ、カバン」「オモチャ」等、豊富な品ぞろえとなり、準備段階から当日のバザまで、役員さん達の熱意で、大いに盛り上がりました。役員さんを中心とした活動の一部を、ご紹介します。これを機会に、保護者同士の交流の輪が、更に広がっていくと良いですね。(〇^)

<準備編>

各家庭から集まってきた「子ども服」や「オモチャ」で、玄関に置かれた段ボール箱は、常にいっぱい。役員さん達が、せっせと、保護者室に運んでも、次々と玄関前の段ボールは、いっぱいになる程、たくさんに品が集まりました。

そして保護者室も、バザーの品物で、またまたいっぱい・・・。

今度は「サイズごとに子ども服を整理」したり、値札を付ける作業や「ビーズ等の手作り」も始まりました。

「いくらにすれば、売れるかなあ?」「どうやって運ぶ?」等、作業をしながらのおしゃべりも弾み、役員さんを中心に、保護者同士の会話の輪が、楽しい雰囲気の中で、広がっていきました。

<バザー本番>

当日は、朝から雨が降ったり止んだりの天気となりましたが、役員さん持参のテントや、事前に用意していたビニールシート等のお蔭で、バザー品は雨から無事保護され、店頭に並べられました。

バザーの品に惹かれて、始まる前から、「このおもちゃで遊びたい」とオモチャの前に立つ子どもや、「このビーズ、おしゃれ!」「可愛いリボン♪」と、バザー開始を待つお客さんでテントは大賑わいとなりました。

雨の中でのバザーでしたが、テント内はいつも、役員さん達の楽しそうな声が聞こえていました。

そして後片付けの時には、あっ君パパやらい君パパが大活躍。お父さん達の協力もあり、バザーは無事終了。バザーにご協力して下さいましたみなさん、本当にありがとうございました。

